



警察庁 中国管区警察局

～国民の生命・身体・財産を守る～

【中国管区警察局に関する問い合わせ先】中国管区警察局総務監察・広域調整部警務課人事係 QRコード

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6番30号 広島合同庁舎1号館5階

TEL 082-228-6411 (代表) 内線 2631、2632

★HPアドレス 中国管区警察局 <http://www.chugoku.npa.go.jp/>



警察庁では、国民一人ひとりの安全・安心の確保のため、法令の整備や関係省庁との協議、外国の治安機関との連携など、警察行政を担い、都道府県警察を指揮・監督・調整しています。



警備現場での映像配信
活動訓練



情報技術解析について
プレゼンテーション

主な仕事の内容

中国管区警察局は、警察庁の地方機関であり、警察庁と中国管区内にある各県警察本部（鳥取・島根・岡山・広島・山口）との重要なパイプ役・調整役を果たしており、広域的な観点から県警察を指揮・監督し、県警察の要請と全国またはその地域全体の警察運営の調整などを行っています。

警察庁技官

～採用区分「電気・電子・情報」「機械」「物理」「土木」「建築」～

警察庁技官は、サイバー犯罪における情報技術解析、警察活動に不可欠なデジタル通信網、衛星・映像システム、情報通信ネットワークシステムなど情報通信基盤の構築、保守管理、災害・事件現場における通信の確保・運営を行います。



警察庁事務官

～採用区分「行政中堅」～

警察庁事務官は、職員の人事、給与、福利厚生及び会計事務をはじめ、所属の庶務、予算関連の業務を担当します。

また、管区内各県警察本部と連携し、現場で活躍する警察官の活動を支援します。



採用後の勤務地や研修

中国管区警察局、鳥取・島根・岡山・広島・山口県情報通信部、中国管区警察学校で勤務します。本人の能力・希望などにより、警察庁や他の管区警察局に異動することもあります。採用直後の初任教養を始め、各職へ昇任するごとに研修を受けます。

先輩からのメッセージ



○警察庁技官（一般職 電気・電子・情報 平成29年採用 女性）

入庁後、東京で全国の同期と共に研修を受ける機会があります。業務に必要なことを1から修得できる上、今後の技官人生の中で支えとなってくれる同期との交流を深めることができます。仕事をこなしていけるか不安に思うかもしれませんが、このような研修制度が整えられているため、徐々に解消されていくはずで、職場の上司も支えとなってくれます。一緒に働けることを楽しみにしています。



○警察庁事務官（一般職 行政 平成30年採用 男性）

私は現在、庶務係において、職員の給与の支給や勤務時間管理、保険の手続き等の福利厚生に関する事務を行っております。どの業務も職員の生活に直接影響を及ぼすものであり、職員が働きやすい環境になるように、細やかな気遣いと広い視野を持つことを心がけながら、業務に取り組んでいます。

経験も浅く、勉強の日々ですが、明るく・楽しい職場で仕事に取り組んでいます。皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

ワークライフバランスの推進について

中国管区警察局では、働きやすい職場作りに力を入れています。公私ともに充実した生活を送ることができます。



休日には家族サービスも！



旅行楽しかった。

※中国管区警察局は平成31年4月1日から中国四国管区警察局に組織改編の予定です。改編後は、中国・四国9県が管轄地域となります。それに伴い、採用後の勤務地について、本人の希望等を踏まえて四国地域に異動となる場合もあります。

警察庁警察官（警察庁採用）

警察庁警察官（スペシャリスト候補）は、警察庁事務官・警察庁技官と異なり、中国管区警察局での採用ではありません。国家公務員採用一般職試験（大卒程度・行政区分）の合格者から警察庁（霞が関）で採用されます。採用後は、警察庁（霞が関）及び全国の都道府県警察で勤務します。採用（巡査部長として採用）直後の初任幹部研修を始め、各階級へ昇任するごとに研修を受けます。また、他省庁への出向のほか、在外公館勤務、海外留学、海外研修など、幅広い活躍のフィールドを備えています。

【警察庁警察官に関する問い合わせ先】警察庁長官官房人事課

〒100-8974 東京都千代田区霞が関2-1-2

TEL 03-3581-0141（代表）内線 2631 E-mail: jinji@npa.go.jp

★HPアドレス 警察庁採用情報サイト <http://www.npa.go.jp/saiyou/index.htm>